

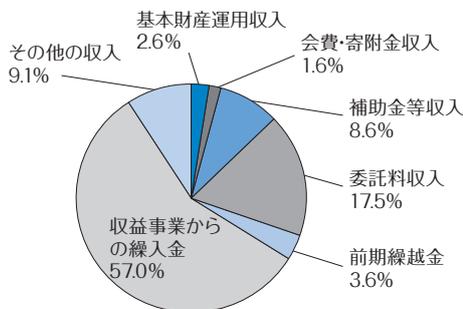
平成22年度公益事業会計の収入状況は、グラフ1及び表1のとおりでした。皆様方から頂戴した貴重な賛助会費や寄附金をはじめ、県補助金等の収入や当協会が行う収益事業により得られた財源は公益事業費にあてられています。収益事業は、県民の皆様のパスポート取得の利便性向上を図るため、パスポートセンター内で、印紙・県証紙の販売やパスポート用写真の撮影などを行ったものです。収益事業からの繰入金は、収入全体の6割近くとなっています。

次に、22年度に実施した公益事業費の内訳は、グラフ2及び表2のとおりでした。当協会は、「在住外国人を支援する事業」、「NGO・ボランティアを支援する事業」、そして「県民の国際理解を促進する事業」を柱に事業を推進しています。公益事業費の支出では、「外国人総合相談センター事業」が約1,700万円と大きくなっています。この事業は、日本語のほかに8か国語で在住外国人からの相談を受けるもので、1年間に5,283件の相談がありました。

その他の公益事業としては、表3の国際協力基金事業があります。平成23年3月31日現在で、約207万円の寄附金収入や約210万円の基金運用収入があり、埼玉県内に活動の拠点を有する民間団体の行う国際協力活動16事業に対し、502万円の助成を行いました。

当協会は、平成23年度も県民の皆様のために努力してまいります。今後とも、ご支援・ご協力をお願いいたします。

グラフ1 平成22年度公益事業収入の内訳



グラフ2 平成22年度公益事業費の内訳

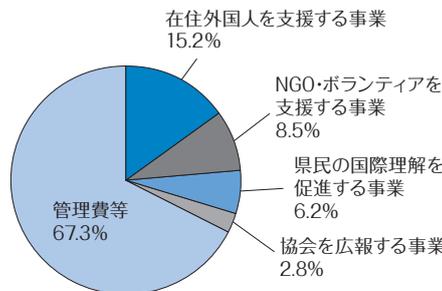


表1 (円)

収入	22決算額
基本財産運用収入	3,451,945
会費・寄附金収入	2,096,500
補助金等収入	11,331,645
委託料収入	22,986,657
前期繰越金	4,717,545
収益事業からの繰入金	75,000,000
その他の収入	11,920,742
計	131,505,034

表2 (円)

事業名	22決算額
在住外国人を支援する事業（外国人相談の実施・多言語情報紙の発行等）	19,983,445
NGO・ボランティアを支援する事業（NGOネットワークの運営・ボランティア育成講座等）	11,150,273
県民の国際理解を促進する事業（教育現場への講師派遣・国際フェア等）	8,128,168
協会を広報する事業（広報紙発行・ホームページの作成等）	3,664,569
管理費等（事務所使用料・人件費等）	88,578,579
計	131,505,034

表3 (円)

収入	22決算額	支出	22決算額
基金運用収入	2,102,197	国際協力団体への助成金	5,020,000
寄附金収入	2,072,346	その他の事業費（講演会の開催・人件費等）	4,498,475
収益事業等からの繰入金	7,100,287	預金等	7,923,549
その他の収入（預金取崩し等）	6,167,194		
計	17,442,024	計	17,442,024

●●● 賛助会員募集 ●●●

当協会は、国際交流・国際協力に関心のある方々を対象に、賛助会員制度を設けています。会員には、いろいろな特典があります。ぜひ、ご加入ください！

主な特典

- ①当協会主催の事業をご案内します。（会員割引制度あり）
- ②協会会報「Friendship News」をお送りします。
- ③当協会が行うパスポート用写真撮影の割引が受けられます。
- ④指定店で海外旅行用品、国内外旅行企画商品、ホテル利用料金などの割引が受けられます。

年会費

- 個人会員…………… 2,000円（－□）
- 学生会員…………… 500円（－□）
- 団体会員…………… 10,000円（－□）
- NGO会員…………… 3,000円（－□）

お申し込みいただける方は、当協会総務・広報担当までご連絡ください。詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.sia1.jp/jigyo/sia-member.htm>